

広報

主

2023

9
月号

No.
757

特集

思い描く

PAINTING PICTURE

B&G 海洋センター小島艇庫の壁面に子どもたちが思い思いの海の生き物たちを描きました。描く子どもの表情は真剣そのものでした。

油彩画家 曾根 茂

PROFILE

昭和46年生まれ、51歳。菰野第二区（中菰野）出身。現在、京都市在住。菰野小学校、菰野中学校、四日市高校を経て京都大学を卒業後、画家としての活動をスタート。平成12年に昭和会展優秀賞受賞。全国各地の大丸、松坂屋、三越など大手百貨店で定期的に個展を開催し、好評を得る。平成24年には、パラミタミュージアムのギャラリーで個展を開催。



専攻するも絵画の世界に強い憧れを抱くようになりました。そして、芸術大学や美術大学へ行くこともなく、全くの独学で飛び込んだ画家としての世界でしたが、運よく画商に作風が受け入れられたこともあり「油彩画家 曾根 茂」としての活動をスタートさせます。



▲現在、制作中の絵をもとに描く手順を丁寧に教えてくれた曾根さん

はありませ
ん。目で
見た風景を
平面に描く
ことが難し
く、写真を
そのまま投
影してもよ
い作品には
決してなり

油彩画で作り上げるリアル

油 絵と聞くと、絵の具を塗り重ねて描く抽象的な絵画を思い浮かべるかもしれませんが、本来は肖像画などをよりリアルに描くために発明された画材です。絵の具自体に含まれる半透明の樹脂成分が色の深みにつながり、気に入っていると曾根さんはいいます。絵の具を混ぜ合わせ、その景色に合った色のグラデーションを作り上げていきます。「リアルと言いつつ、実際の景色をそのまま描き写しているわけではありませ



思い描く

芸術の秋

自身の描きたい思いをキャンバスに投影する

影や光までも描く風景画

信 じられないかもしれませんが、上部に掲載した風景は写真ではなく、全て人の手で描かれた油彩画です。油絵の具で無数の色を創り出し、何気ない日本の原風景を精緻な筆使いでキャンバスに投影する。写真とも見間違えうほど計算され尽くしたその作品は、影や光、風が通り抜ける様子まで投影されています。そんな緻密な作品を描きあげる菰野町出身の油彩画家 曾根 茂さんをご紹介します。

菰野町で生まれ育まれた感性

菰 野第二区に生まれた曾根さんは大学進学までの間を菰野町で過ごしました。田んぼに囲まれ、

自分が見た景色の印象を

絵という形で残したい

ません。自身の頭の中で景色を補完し、実物とのギャップを埋めながら描いています「実際の制作現場では、描きたい風景のある現地を訪れ、そこで得た印象とリアルな表現とのバランスを組み立て、再構成してキャンバスに投影していきます。そのため、下絵をつくる時に一番神経を使うので、現在でも目に見える風景に足りていないものを常に探しながら描いているといいます。

「絵にしたいと思うのは菰野で親しんだような昔ながらの田園風景。ただ全国的にその姿はどんどん消

PAINTING
PICTURE



た景色の中で育ったので、水のおいしさ、夜空の美しさ、鈴鹿おろし、カエルの声——菰野町を離れた現在も強く印象に残っているといいます。得意なことを伸ばそうという親の教育方針もあり、小中学生の頃から模型製作や絵を描くことにのめり込んでいき、町内の写生大会でもしっかりと下見をした上で臨み、入賞したことがあると曾根さんは語ってくれました。その頃から「そっくりに描くこと上手」だと考え、とにかくリアリズム志向でいかにそっくりに描けているかを追求していったと振り返ります。



▲菰野町での小学生時代、模型製作に没頭していた

大学進学後は、現在も趣味として続ける考古学をへ



えていっています。だから、自分が見てきた景色の印象を絵という形でしっかりと残したい」曾根さんは、緊張感がなくなるため、同じ景色は二度と描かないと決め、失われたつづある昔はどこにでもあった日本の田舎の原風景を油彩画というかたちに投影して描き続けています。「平面上に絵を描き表すことは根源的な面白さがあります。絵を通じて日本の原風景の美しさを伝えられるよう、これからも描いていきたい」と思いを語りました。

こだわりの画材を使い、今後も日本の原風景に向き合っていくと語って筆を進める曾根さん。

今日のよんちのべの色は何色ですか？

子どもたちの自由な発想を絵筆にのせて描く壁画アート。
壁画アートを通じて子どもたちの心の中の大切な部分の扉を開ける
町内初のアートワークイベントが小島区で開催されました。



子どもたちが描いた壁面とともに記念撮影。
汗が止まらないほど暑い日でしたが、完成した壁画を前に子どもたちの笑顔が弾けました。

思い描く
PAINTING PICTURE



自由に描くアートワーク

6 色の外壁用ペンキを使って下書きもなく、壁面に自由に描く。子どもたちの自由な表現力を引き出すアートワークイベントが8月11日、B&G 海洋センター小島艇庫で開催されました。当日、小島区の子ども会を通じて集まった子どもは約40人。顔も手も服もペンキだらけになりながら子どもたちが描きあげたアートワークイベントの様子をお伝えします。

自分が描きたいものを描く

今 回のイベントで講師を務めたのはアフリカンペイントアーティストとして全国各地でアート



色彩豊かな海が壁面に表れる

活動を展開するSHOGENさん。SHOGENさんから子どもたちに与えられたテーマは「海の生き物」という抽象的な題材のみで「海の生き物」というテーマ以外には色の指定も、生き物の種類も、描く大きさも何も決まっていません。「自分の心の中にあるものをそのまま描いて」「お父さんやお母さん、先生のためでなく、自分のために、自分が本当に嬉しいなと思うものを描いてください」子どもたちが描いている間、SHOGENさんは絶えず間なく言葉をかけ、自由な発想で描くことの大切さを伝えていました。

最

初は絵筆を渡されても、子どもたちには戸惑う姿がありました。

自分にしか 出せない色も 自分を信じて 思い切って描く

した。しかし、SHOGENさんの声かけに促されて、一人が思い切って色を塗り出すと、子どもたちは思い思いの海の生き物を描きはじめました。タコ、カニ、ヒトデ、ワカメ、クラゲ、チョウチンアンコウ... 現実の世界では決して見ることができないカラフルな海の生き物たちが現れ、制限時間いっぱいまで使った描きあげられた壁面は、子どもたちの想像力によって白い壁から豊かな海となって完成しました。自分たちが描いた壁画とペンキだらけになった自分たちの手や服を見て、満足げな表情を浮かべる子どもたち。その表情は、夏の日差しにも負けないくらい強く輝いていました。



アフリカンペイントアーティスト
ショーゲン
SHOGEN

【コメント】
私自身、タンザニアのアート「ティンガティンガ」の独特な構図と躍動感あふれる色彩表現に魅了され、全国各地で校舎やパッカー車などにアフリカンアートを描く活動をしています。日本の子どもたちは図工の授業でも先生に言われたテーマを同じように描くので、個性が失われている部分があり、一方でアフリカの子どもたちは自分らしく、自分が描きたいものを描いています。日本の子どもたちも想像力に委ねて自由に描く場を与えることで、アートを通して自分を表現できるようになるはずです。

あなたも 描いてみませんか

町芸術文化協会美術部門では、洋画、日本画、版画、水墨画、水彩画などさまざまなジャンルの絵画に取り組んでいます。芸術の秋にあわせて、絵画に取り組んでみたいと思った方は、下記へお問い合わせください。

▶お問い合わせ

菰野町スポーツ・文化振興会内事務局
TEL 394-3930 FAX 394-1517



B&G 海洋センター小島艇庫

所在地 大字小島 3793 番地

今回のイベントで描いたアートワークは、小島艇庫でどなたでもご覧になれます。子どもたちが描いた力作をぜひご覧ください。

7月 三重県大会を勝ち抜き大阪府へ
28日 三重養秀館が全国大会へ



▲役場本庁を訪れた三重養秀館の皆さんと町長

空手道系東会全国選手権大会に三重県代表として出場する系東流空手道三重養秀館の溝口巧真さん（千種小5年）、服部晴琉さん（同3年）、佃 遥仁さん（同3年）、花田涼輔さん（竹永小3年）、八谷勘助さん（同3年）、西田悠太朗さん（千種幼保園）、服部 葉さん（同園）、八谷眞作さん（竹永幼保園）が町長を訪問しました。町長から抱負を問われると、溝口さんは「とても緊張すると思うけど、勝つために頑張ります」と答えました。

7月 8月3日から2日間の日程で広島を訪問
31日 広島訪問壮行会を開催



▲壮行会での記念撮影

平和の尊さを学ぶために広島を訪問する菰野中学校と八風中学校の生徒10人の壮行会を役場本庁で開催しました。生徒を代表して増田悠菜さん（八風中3年）は「広島でしか学べないことをしっかりと吸収し、考えるきっかけにしたい」と決意を述べました。町長は、「多くの犠牲者のもと今の日本がある。そのことを胸にしっかりと学んでほしい」と激励しました。

7月 6年間お世話になりました
23日 ALT レスリーさんが退任



▲JET 総大使の任命書を受け取り笑顔で写るレスリーさん（写真中央）

外国青年招致事業（JET プログラム）により、菰野町で外国語指導助手（ALT）を務めたチャベズ・レスリーさんが退任しました。レスリーさんは6年間の任期の間、一度も母国へ帰国せず多くの活動に携わり、今後はJET 総大使に任命され、岐阜県各務原市で外国語指導助手として引き続き教壇に立つそうです。退任に際し、レスリーさんは「菰野町で6年間を過ごし本当に菰野町のことが好きになりました」と語りました。

7月 三重県大会を勝ち抜き大阪府へ
28日 菰野日本拳法会が全国大会へ



▲役場本庁を訪れた菰野日本拳法会の皆さんと町長

日本拳法総合選手権大会に三重県代表として出場する小林紅葉さん（八風中2年）、坂崎太星さん（竹永小6年）、恒川 陽さん（同6年）、坂崎一颯さん（同3年）が町長を訪問しました。町長から抱負を問われると、小林さんは「勝っても負けても後悔しないような試合をして、優勝します」と答え、町長は「礼にはじまり礼に終わるという武道の規律を重んじてしっかり優勝を目指してきてほしい」と激励しました。



窓口での案内が
わかりやすく
スムーズに！

住民課 窓口 スマート案内 START

役場本庁の住民課窓口タッチパネル式の発券機や案内モニターを設置することで来庁時の受け付けや案内がさらにスムーズになります。

INFORMATION
お問い合わせ
住民課
TEL 391-1120
FAX 394-3423

CHECK 必ず発券機で 受け付けしてください

役場本庁1階の住民課窓口にお越しいただいた方は発券機を操作し、必ず番号札をお受け取りください。戸籍等の証明書交付手続き、保険や年金の手続き、マイナンバーカードの手続きなど希望の業務の番号札を取ってお待ちください。番号順に案内モニターの表示と音声でご案内します。



POINT 1 混雑状況を確認できるようになります 携帯電話で順番確認



住民課窓口の待ち人数、現在呼び出し中の番号といった混雑状況をリアルタイムで確認できるようになります。また、案内順が近づけば携帯電話に連絡がくるサービスもスタートします。

住民課窓口
混雑状況確認サイト



POINT 2 ご案内順をさらにわかりやすく 案内モニターを設置



住民課窓口2か所に案内モニターを設置します。住民課窓口での受付業務ごとのお呼び出し番号と手続き窓口番号をご案内します。町からのお知らせや事業者の広告も放映する予定です。

※当事業の経費は全てモニターで放映する広告の収入によってまかなわれています。

締切迫る マイナポイント申込期限

マイナンバーカードを令和5年2月末までに申請した方に最大2万円分のポイントが付与される「マイナポイント第2弾」の申込期限が令和5年9月末までとなっています。期限が近づくと混雑が予想されますので、マイナンバーカードの交付申請をされた方は住民課窓口でお早めに受け取りをお願いします。



8月 総勢 28 人の生徒が代表して各大会に挑む

中学生が全国大会出場



▲香川県高松市での全国大会に臨んだ
菰野中学校テニス部女子団体

県大会や東海大会を勝ち抜き、全国大会に菰野中学校、八風中学校からそれぞれ各選手が出場しました。全国大会には、菰野中学校からテニス部女子団体、ハンドボール部男子、陸上部男子個人、柔道部女子個人が、八風中学校から陸上部男子個人が出場し、香川県高松市や徳島県鳴門市などで開催される各地の大会に臨みました。

全国大会出場選手

菰野中学校

【テニス部女子団体】

ささわたりゆづ 笹渡夕鶴	うちだのぞみ 内田望心	わたなべまう 渡辺芙羽
たかださや 高田紗椰	やまざきりお 山崎梨央	いとうりな 伊藤里奈
きむらつきみ 木村月心	こばやしあい 小林亜衣	ふじもとこな 藤本衣羽
まつさかあいな 松阪娃奈		

【ハンドボール部男子】

かわしまがどう 川島我道	いとうはやと 伊藤隼斗	でぐちそら 出口宙
さかぐちようた 坂口陽太	ながたしゆんた 永田準太	いんでんだい 位田大地
うちやまるい 内山瑠巳	もろおかはやて 諸岡颯	つつみゆうと 堤祐人
やまぐちかつき 山口勝輝	わだたけり 和田武琉	やだこうせい 矢田昊聖
あいざわひなた 相澤陽向	すざきはるや 須崎遥也	ひらのあらた 平野新太

【陸上部男子個人】

かわいこうき
川合幸樹

【柔道部女子個人】

まつもとさわ
松本紗和

八風中学校

【陸上部男子個人】

すえざきこうだい
末崎煌大

敬称略

8月 菰野町の夏の風物詩

19日 燈火祭り&町民盆踊り大会



▲燈火で作られた「活」の文字

4年ぶりの開催となる三滝川燈火まつり&町民盆踊り大会を役場本庁南側福祉公園と河川敷周辺を会場として開催しました。当日は天候に恵まれ、出店には行列ができるほど多くの人で賑わい、盆踊り大会では、老若男女を問わず多くの人が踊りの輪に加わって日本の夏の伝統行事を楽しんでいました。また、三滝川河川敷では、手作りのランタンで今年は「活」の字を形作り、燈火が灯る幻想的な風景の中、来場者は写真を撮りながら夏の夜を楽しんでいました。



8月 カヌーや SUP を自在に操る技術を習得

中 カヌー・SUP 教室を開催



▲学んだ技術を最大限に生かしてカヌーを楽しむ子どもたち

小島の B&G 海洋センター小島艇庫で本格的なカヌーや SUP の操船技術を学ぶ教室を今年も開催しました。教室ではまずインストラクターからパドルの持ち方を教わり、子どもたちはまっすぐに進む方法や後退しながら向きを変える方法などを学んでいました。教室の最後には、参加者全員でのチームリレーを行い、学んだ技術を駆使しながら、白熱したレースを繰り広げていました。

8月 小中学校で指導にあたります

9日 新しい ALT を紹介



▲町長のもとへ就任の挨拶に訪れたモリーさん（写真右）

外国青年招致事業（JET プログラム）により、新しい外国語指導助手（ALT）のウェリング・モリーさんが着任しました。モリーさんはイギリスのサマセット州から来日し、町内の小中学校で英語の指導にあたります。

8月 菰野町から届ける平和への願い

19日 平和祈念の集いを開催



▲当時のデータや聞き取りをもとに解説いただいた吉田教授の講演

平和祈念の集いを町民センターホールで開催しました。第1部では、映画「島守の塔」を放映し、多くの沖縄県民を救った2人の内務官僚の姿を通して非情な戦争体験の様子を伝えました。第2部では「戦争体験を考える一アジア・太平洋戦争の戦場と兵士」と題して一橋大学名誉教授の吉田 裕氏を招き、戦前戦後の兵士を取り巻く環境の変化を陸海軍のリアルな生活状況を交えながら講演いただきました。また、8月5日から16日までの間、図書



館1階ギャラリーで平和祈念展として原子爆弾の悲惨さなどを紹介したパネルなどを展示しました。

7月31日 低学年向けにプールで初開催

8月7日 B&G プールで SUP 教室



▲ボードの上に立って SUP を楽しむ子どもたち

立った状態でボードに乗り、パドルを漕いで水面を進んでいく SUP（スタンドアップパドルボード）の体験教室を B&G 海洋センタープールで開催しました。今回は参加対象を小学1年生と2年生に限定し、比較的 안전한 プールという環境で SUP を体験してもらいました。参加した子どもたちは、ボードとパドルを巧みに操り、指導員の指示に従って操船技術を学んでいました。

8月 敬老の日に合わせて長寿を祝う

8日 満 100 歳を祝い表敬訪問



▲町長との記念撮影に写る内田さん（写真右）

満100歳を迎えた内田たにさん（小島）を町長が表敬訪問し、長寿を祝いました。内田さんは食事の準備や入浴など生活のほとんどを自身で行い、毎日シルバーカーを押しての散歩やラジオ体操を欠かすことなく続け、自宅で元気に過ごされています。町長から100歳になったの感想を問われると、内田さんは「ご先祖様をはじめ、子ども、孫、ひ孫たちに支えられて生活できており大変感謝しています。おかげで毎日楽しく幸せに過ごせています」と嬉しそうに語りました。

相談 申込不要・参加無料
女性のための健康相談

女性のための助産師、管理栄養士による健康相談です。健康に関することなら、気軽にご相談ください。
▶と き 9月19日(火) 9:30～11:30
▶ところ 保健福祉センターけやき 2階 健診コーナー
健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

イベント 木に触れよう！木で遊ぼう！

木のボールを転がしたり、こまを回したり、けん玉などの木のおもちゃで自由に遊ぶことができます。
▶と き 9月29日(金)、30日(土) 9:00～16:00
▶ところ 北部子育て支援センター
▶対象 就学前の子どもとその保護者
北部子育て支援センター TEL/FAX 396-0707

健康 胃がん(集団)、肺がん・結核、大腸がん検診

▶と き 9月21日(木)
▶受付時間 8:30～11:00
▶ところ 保健福祉センターけやき 2階 けやきホール
▶対象 町内在住で平成5年4月1日以前生まれの方
《各種検診共通事項》
・各種検診料金は下記の料金表を確認してください(生活保護世帯の方は無料です)。
・持ち物等の詳細については、個人通知の案内文書をご覧ください。
・健康手帳をお持ちでない方には当日交付します。
・検診日は、混雑が予想されますので、できる限り個人通知指定日の受診をお願いします。
・発熱や咳、倦怠感などの症状がある方は、受診を見合わせてください。
・マスクの着用を推奨します。
・検診を希望する方で、申し込みをしていない方は健康福祉課までご連絡ください。

検診料金表	課税世帯		非課税世帯	
	69 歳まで	70 歳以上		
	一般	国保		
胃がん（集団）	1,400 円	500 円	200 円	
乳がん （マンモグラフィ）				
大腸がん				900 円
子宮頸がん （集団）				1,500 円
肺がん（喀痰） 検査				700 円
肺がん・結核 X 線検査	無料			
骨粗しょう症	1,000 円			

健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

講座 あなたのチカラを地域で活かそう！
地域サポーター養成講座

家事や買い物など地域の人々の生活を支援する「地域サポーター」を養成する講座です。ぜひご参加ください。
▶と き 10月2日(月) 9:30～11:30
▶ところ 保健福祉センターけやき ▶受講料 無料
▶対象 受講後、地域サポーターとして活動できる方

講座 音訳ボランティア養成講座

音訳ボランティアは視覚に障がいのある方へ広報紙などの文字を音声にして届ける活動を行っています。音訳の基礎を学習できます。ぜひご参加ください。
▶と き 9月29日、10月13日、27日、11月10日、24日、12月8日(全て金曜日、全6回) 13:30～15:30 ▶受講料 1,000円(テキスト代)
▶ところ 保健福祉センターけやき ▶申込期限 9月25日(月)
社会福祉協議会 TEL 394-1294 FAX 394-3422

健康 子宮頸がん集団検診、骨粗しょう症検診

子宮頸がん集団検診と骨粗しょう症検診を同じ日時・場所で実施します。病院内では引き続き、不織布マスクの着用が必要となりますので、ご協力ください。
▶と き 9月20日(水)、22日(金)、25日(月)、27日(水)、29日(金)
▶受付時間 前半 13:20～13:50 後半 13:50～14:20
▶ところ 三重北医療センター 菰野厚生病院
【子宮頸がん集団検診】
▶対象 町内在住で平成15年4月1日以前生まれの女性
【骨粗しょう症検診】
▶対象 町内在住で平成5年4月1日以前生まれの女性 ※令和3、4年度に受診された方は受診不可

健康 乳がん集団検診
マンモグラフィ(レントゲン撮影)

と き	ところ
9月22日(金)	朝上地区コミュニティセンター
9月25日(月)、26日(火)	鵜川原地区コミュニティセンター
9月28日(木)	菰野地区コミュニティセンター

▶受付時間 9:00～11:00、13:30～15:00
▶対象 町内在住の昭和58年4月1日以前生まれの女性 ※30歳～39歳の方を対象とした超音波撮影(エコー検査)は11月から実施します。詳しくはおしらせ版11月後半号をご覧ください。
※大腸がん検診も同時に実施します。ご希望の方は検便容器(2日分)、受診券、受診票をお持ちください。
※子宮頸がん・乳がん個別検診の受診券をお持ちの方で、集団検診を希望する場合は当日金額を変更するので、そのままお持ちください。

情報 子育て支援センターで紙おむつを配付します

▶配付期間 9月1日(金)～11月30日(木)
▶ところ 保健福祉センターけやき 子育て支援センターまたは北部子育て支援センター
▶対象 町内に住所を有する0歳～2歳まで(令和2年4月2日以降生まれ)の子どもの保護者 ※町内公立保育園・こども園に通っているお子さまは、おむつサブスクリプションを無償としますので、対象外です。
▶持ち物 おむつ引換券
・対象の方には、おむつ引換券を自宅に郵送します。配付時間などの詳細は案内通知をご覧ください。
・町内私立保育園・こども園に通っているお子さまについては、園からの案内文をご覧ください。
・配付期間中、QRコードから「こもしか」のフレームを読み込み、撮影することができます。ぜひ、お子さまと一緒に子育て支援センターへ遊びに来てください。
子ども家庭課子育て支援係 TEL 391-1124 FAX 394-3423

イベント リサイクルフェア

図書館で不要となった雑誌等を無料で配布します。1名につき雑誌10冊・本10冊・英字新聞1束までに限ります。入場には整理券が必要です。
▶と き 10月22日(日)
午前の部 9:30～12:30(要予約、受付順)
午後の部 14:00～16:00(予約不要)
▶ところ 図書館2階 催事室
▶申込方法 図書館カウンターまたは電話にて申し込み
▶申込開始 9月30日(土) 9:30～
・申込受付後に整理券をお渡しします。電話で申し込みをされた方には、当日に整理券をお渡しします。

イベント ビブリオバトル in こもの2023

おすすめの本の魅力を5分間で紹介してみませんか？本の紹介ゲーム「ビブリオバトル」の発表者を募集します！
▶と き 11月12日(日) 14:00～15:00
▶ところ 図書館2階 催事室
▶対象 中学生以上 ▶定員 10名(先着順)
▶申込方法 図書館カウンターで申し込み
▶申込期間 9月30日(土)～10月29日(日)
図書館 TEL 391-1400 FAX 394-4433

情報 菰野清水の販売について

町では、潤田浄水場の深井戸から汲みあげた原水をペットボトルに封入し、菰野清水として販売しています。
▶販売場所 上下水道課(役場本庁2階)、道の駅 菰野
▶販売価格 140円/本(ペットボトル500ml)
上下水道課 TEL 391-1132 FAX 391-1198

広報こもの

おしらせ版

2023年9月(後半号) 9月1日発行 No.900
「募集」「イベント」「おしらせ」など町からの暮らしに役立つ情報を紹介します。編集・発行 企画情報課

講座 申込不要
第5回よもやま歴史教室

▶演題 伊勢国をめぐる豊臣と徳川
▶講師 皇學館大学 名誉教授 上野秀治氏
▶と き 9月16日(土) 14:00～16:00
▶ところ 役場本庁4階 会議室
▶受講料 200円(受付時徴収) ※高校生以下無料
・詳しくはおしらせ版9月前半号折込チラシをご覧ください。
コミュニティ振興課 TEL 391-1160 FAX 328-5995

講座 Komono Plogging プロギング

ジョギングやウォーキングをしながら清掃活動！地域が美しくなるSDGsな活動です。完走特典もあります。気軽にご参加ください。
▶と き 9月16日(土) 9:30～11:30
受付 9:00～9:30
▶集合場所 大羽根運動公園 臨時駐車場(サッカー場東側)
▶ところ 大羽根緑地周辺(ジョギングコース)
▶服装 運動ができる服装、運動靴
▶持ち物 軍手、タオル、飲み物など
▶定員 40名(先着順)
▶申込方法 右記QRコードまたはコミュニティ振興課窓口で申し込み
▶申込期限 9月4日(月)
コミュニティ振興課 TEL 391-1160 FAX 328-5995

イベント 消防自動車写生大会

▶と き 9月23日(土・祝)、24日(日) 9:00～16:00
※雨天の場合、当日の朝6:50～防災ラジオで開催、延期についてお知らせします。
▶ところ 消防署 庁舎前
▶参加資格 町内在住の小学6年生以下
▶持ち物 画板、クレヨン、絵の具(油絵の具を除く)、飲み物
※画用紙は事務局で用意します。
・駐車場は農村センター(消防署南側)をご利用ください。
消防本部予防課 TEL 394-3238 FAX 394-5766

9月	菰野町おしらせカレンダー
	Information Calendar in Komono Town
16 土	第5回よもやま歴史教室 /Komono Plogging プロギング クペリの子育て無料相談 / 普通救命講習 I ファミサポ相談・登録会
17 日	第48回秋季野球大会 第57回三重郡ミックスバドミントン大会
19 火	女性のための健康相談/みんなの運動サロン(千種地区) お元気サポーター養成講座/元気づくり運動教室(杉谷)
20 水	赤ちゃんと産後ママのほっとサロン / 行政相談 子宮頸がん、骨粗しょう症検診 / 人権相談 元気づくり運動教室 (田光) / 心配ごと相談 介護予防運動教室 (田口新田)
21 木	各種がん検診 (けやき) / 介護予防運動教室 (宿野) みんなの運動サロン (鵜川原地区)
22 金	子宮頸がん、骨粗しょう症検診 / 乳がん集団検診 元気づくり運動教室(潤田) / 介護予防運動教室 (奥郷)
23 土	消防自動車写生大会
24 日	消防自動車写生大会
25 月	ベビーマッサージ体験&産後のリフレッシュ体操 子宮頸がん、骨粗しょう症検診 / 乳がん集団検診 健康づくり運動事業 (初級コース②)
26 火	わくわく広場 (菰野こども園) / 乳がん集団検診 元気づくり運動教室 (吉沢) みんなの運動サロン (菰野地区)
27 水	ブックコート体験会 子宮頸がん、骨粗しょう症検診 / 人権相談 介護予防運動教室 (谷) / 心配ごと相談 健康づくり運動事業 (エンジョイフィットネス)
28 木	乳がん集団検診 / 介護予防運動教室(池底・菰野第二区) みんなの運動サロン (朝上地区)
29 金	木に触れよう！木で遊ぼう！/音訳ボランティア養成講座 子宮頸がん、骨粗しょう症検診
30 土	木に触れよう！木で遊ぼう！ みんなで一緒に！SSピンポン

各種相談コーナー	Your worries...
相談は無料で秘密を厳守します。気軽にご相談ください。	
ふれあい相談センター ▶ところ けやき1階	
一般相談	専門相談
種別・時間	相談日時
心配ごと相談	20日、27日
10:00～15:00	行政相談
電話福祉相談	20日、27日
毎週月～金	人権相談
8:30～17:00	20日、27日
10:00～15:00	
※ご相談いただけるのは町内在住の方となります。 土日、祝日はお休みです。	
TEL 394-5294 (直通) FAX 394-3422	
三重県北勢福祉事務所の相談	
女性相談：夫婦問題、離婚、職場の人間関係など	
月～金 8:30～16:00 (年末年始、祝日除く)	
TEL 352-0557	
津地方法務局四日市支局による人権相談	
月～金 8:30～17:15 (年末年始、祝日除く)	
TEL 353-4365 FAX 353-4367	

9月の納付	国民健康保険税3期、下水道受益者負担金2期
-------	-----------------------

情報 相続登記申請の義務化について

令和6年4月1日から、これまで任意であった相続登記の申請が義務化されます。相続（遺言も含む）によって不動産を取得した相続人は、その所有権の取得を知った日から3年以内に相続登記の申請をしなければなりません。詳しくは津地方法務局四日市支局にお尋ねください。

津地方法務局四日市支局(登記部門) TEL 059-353-2237
 税務課固定資産税係 TEL 391-1116 FAX 391-1191

情報 9月は健康増進普及月間です

生活習慣病は日常生活のあり方と深く関連しています。健康の保持と増進を図るためには、運動習慣や生活習慣の改善など、健康的な生活習慣の確立が重要です。「1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ ～健康寿命の延伸～」

日常生活に制限のない期間を健康寿命といえます。健康相談、栄養相談は随時受け付けていますので、気軽にご相談ください。

健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

相談 ファミサポ相談・登録会

ファミリーサポートセンターのスタッフ、サポート会員に利用方法等の相談ができ、その場で依頼会員の登録もできます。

▶と き 9月16日(土) 10:00～11:30

▶ところ 保健福祉センターけやき2階 子育て支援センター

社会福祉協議会 TEL 394-1294 FAX 394-3422

健康 高齢者のための転倒予防運動教室 参加者募集！

体力の低下や転倒による骨折を予防するための運動教室です。下肢の筋力強化と同時に全身運動にもなるノルディックウォーキングを中心に実施します。

▶と き 10月13日(金)～令和6年3月22日(金)の第2・4金曜日(全11回)

①午前コース 10:00～11:30

②午後コース 13:30～15:00

▶ところ 保健福祉センターけやき 福祉公園など

▶対 象 要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の方

▶内 容 ストレッチ、ノルディックウォーキング、バランストレーニングなど

▶持ち物 飲み物、タオル、マスク、帽子、ウエストポーチまたはリュックサック、運動ができる服装、ノルディックポール(お持ちの方)

※ノルディックポールは無料で貸し出します。

▶定 員 各コース15名(先着順)

▶申込期間 9月25日(月)～9月29日(金)

・申込受付後に日程表等の必要書類を送付します。

・持病のある方は、主治医にご相談の上ご参加ください。

健康福祉課介護高齢福祉係 TEL 391-1125 FAX 394-3423

イベント 赤ちゃん和産後ママのほっとサロン

▶と き 9月20日(水)

9:30～11:30 身体計測、各種相談

10:00～10:30 (1回目)赤ちゃん体操

ママのリラックス体操

10:30～11:00 (2回目)赤ちゃん体操

ママのリラックス体操

※体操は同じ内容で2回実施します。都合の良い時間帯に動きやすい服装でお越しください。

▶ところ 保健福祉センターけやき2階 健診コーナー

▶対 象 生後6か月までの子どもとその保護者

▶持ち物 母子健康手帳、飲み物、バスタオルまたはおくるみ

子ども家庭課 TEL 391-1124 FAX 394-3423

講座 介護職員初任者研修

▶と き 11月1日(水)～令和6年2月20日(火)

▶ところ みずほ寮(大字菰野5833番地1)

▶対 象 16歳以上の方

▶受講料 25,225円(テキスト代を含む)

※受講料は助成の対象となる場合があります。助成の対象となる要件は健康福祉課までお問い合わせください。

みずほ寮ホームページ

▶申込期間 9月1日(金)～10月25日(水)

・研修の詳細はみずほ寮ホームページをご覧ください。

三重郡老人福祉施設組合みずほ寮 TEL 394-1121 FAX 394-5868
 健康福祉課介護高齢福祉係 TEL 391-1125 FAX 394-3423

健康 みんなで一緒に！SSピンポン

音の出るボールを卓球台のネット越しに打ち合います。

▶と き 9月30日(土) 13:00～16:30

▶ところ 保健福祉センターけやき2階 運動指導室

▶参加費 100円 ▶持ち物 体育館シューズ、飲み物、タオル

元気アップこものスポーツクラブ TEL/FAX 394-5018
 健康福祉課社会福祉係 TEL 391-1123 FAX 394-3423

健康 申込不要・参加無料 元気づくり運動教室

健康運動指導士と体操などを行います(各回1時間半程度)。

地区	と き	ところ
杉谷	9月19日(火) 13:30～	杉谷公会所
田光	9月20日(水) 13:30～	田光公会堂
潤田	9月22日(金) 13:30～	潤田集落センター
吉沢	9月26日(火) 13:30～	吉沢集落センター

元気アップこものスポーツクラブ TEL/FAX 394-5018
 健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

健康 特定健診実施のお知らせ

生活習慣病を早期発見、予防するために年1回の健康診査を受けましょう。

▶受診期限 11月30日(木)

▶ところ 三重県内の指定医療機関

▶対 象 菰野町国民健康保険に加入中の40歳～74歳(75歳の誕生日前日～昭和59年3月31生まれ)※75歳の誕生日を迎えると受診できなくなります。

▶持ち物 受診券、質問票、保険証、自己負担金(受診券をご確認ください)

※受診券は6月下旬に送付しています。指定の医療機関で受診してください。

※町が委託する受診勧奨コールセンターがお電話で受診を呼びかける場合があります。ご了承ください。

健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

健康 後期高齢者健康診査のお知らせ

生活習慣病と心身機能の衰えを早期発見し、健康の保持、増進のために後期高齢者健康診査を受診しましょう。

▶受診期限 11月30日(木)

▶ところ 三重県内の指定医療機関

▶対 象 後期高齢者医療制度に加入している方(令和5年8月31日までに資格取得される方)

▶持ち物 受診券、保険証、質問票

※自己負担金は無料です。

※昭和23年5月～7月生まれの方は8月中旬、昭和23年8月生まれの方は9月中旬、それ以外の方は6月下旬に受診券が送付されます。

三重県後期高齢者医療広域連合 TEL 059-221-6884 FAX 059-221-6881
 健康福祉課健康づくり係 TEL 391-1126 FAX 394-3423

健康 申込不要・参加無料 介護予防運動教室

健康運動指導士が椅子に座ってできる筋力アップ体操や認知症予防体操などを行います(各回1時間半程度)。

地区	と き	ところ
田口新田	9月20日(水) 9:30～	田口新田公会所
宿野	9月21日(木) 13:30～	宿野公会所
奥郷	9月22日(金) 9:30～	奥郷構造改善センター
谷	9月27日(水) 9:30～	谷公会所
池底	9月28日(木) 9:30～	池底集落センター
菰野第二区	9月28日(木) 13:30～	菰野第二区公民館

元気アップこものスポーツクラブ TEL/FAX 394-5018
 健康福祉課介護高齢福祉係 TEL 391-1125 FAX 394-3423

令和5年秋開始接種について

接種をご希望の方は、町ホームページをご確認の上、ご予約ください。

※生後6か月～4歳、5歳～11歳の方の接種は、町ホームページをご確認ください。

町HP 令和5年度の新型コロナワクチン接種について ▶



個別接種

実施期間	9月20日～令和6年3月31日
対象者	2回以上接種済の12歳以上の方
接種費用	無料（全額公費）
ワクチン	XBB.1.5 対応 1 価ワクチン （ファイザーまたはモデルナ）
接種会場	町内、四日市市、朝日町、川越町の医療機関
予約方法	各医療機関へ直接お問い合わせ

集団接種

実施期間	10月13日～12月8日の金曜日 13:20～（11月3日祝のみ9:00～）
対象者	2回以上接種済の16歳以上の方
接種費用	無料（全額公費）
ワクチン	XBB.1.5 対応 1 価ワクチン （ファイザーまたはモデルナ）
接種会場	三重北医療センター菰野厚生病院 ※菰野厚生病院への直接の予約やお問い合わせはご遠慮ください。

10月3日
8:30～
予約開始



QRコードから
WEB 予約

24 時間受付
※当日予約は不可



菰野町コールセンター

TEL 059-327-5430

[平日] 8:30～17:15

予約
方法

※役場本庁2階新型コロナウイルス予
防接種対策室や各地区コミュニティ
センターの窓口でも予約できます。

CHECK ▶ お問い合わせ



健康福祉課
新型コロナウイルス予防接種対策室

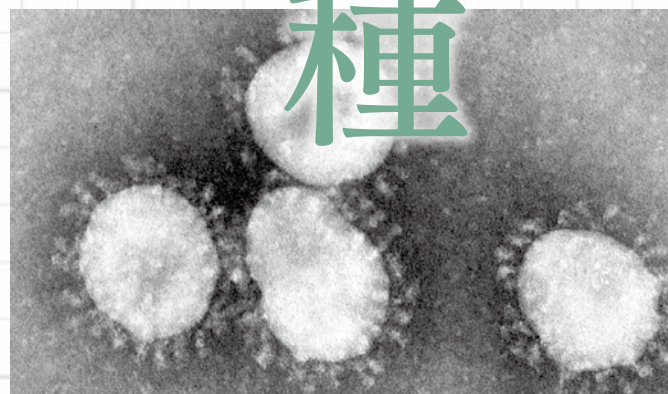
TEL 327-5431 FAX 327-5607

※上記の電話番号で集団接種の予約はできません。

令和5年
9月20日から新型コロナワクチン
令和5年秋開始接種が始まります。
対象者は令和6年3月31日までに
無料で一回接種することができます。

秋 開始 接種

新型コロナウイルス



▲直近の接種日が令和5年5月8日以降の方には、秋接種用の接種券を9月下旬から順次送付します。



▲お手元に未使用の接種券がある方は、そのままご利用いただけます（封筒の色は一例です）。